

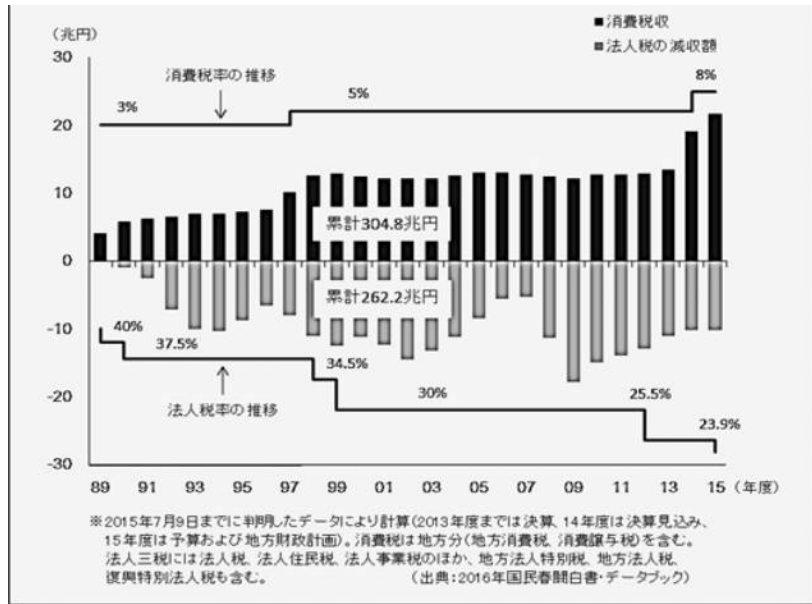
《 沖電気を考える 》 第124回
資金繰り (CF: キャッシュフロー) の動向

年度 3月期	損益計算書(PL)		CF(キャッシュフロー)計算書	
	売上げ 営業利益	費用 当期純利益	入金・支払 営業CF	期末の現金 及び同等物
2012年	120	16	228	750
2013年	135	136	-116	359
2014年	272	274	319	509
2015年	324	331	410	536
2016年	186	66	-36	463
2017年	25	47	420	520
2018年	77	59	156	455

2000年からCFの開示が始まりました。損益計算書は「売上げ」と「費用」を基準にして損益を示します。キャッシュフローでは「入金」と「支払」を基準にし、キャッシュの増減を示します。

営業CFでは事業に関連してキャッシュの増減を示します。例えば、2013年では営業利益は135億円の利益ですが、CFでは、支出が116億円も入金を上回っています。理由は運転資金の増加及びスペイン子会社のファクタリング(債権回収業務)が影響して支払いが増加したことを示しています。

消費税収と法人三税の減収額の推移



※2015年7月9日までに開示されたデータにより計算(2013年度までは決算、14年度は決算見込み、15年度は予算および地方財政計画)。消費税は地方分(地方消費税、消費課与税を含む)。法人三税には法人税、法人住民税、法人事業税のほか、地方法人特別税、地方法人税、復興特別法人税も含む。(出典:2016年国民生活白書・データブック)

消費税導入から30年目

消費税の8割超は法人税率の減収に消え、大企業は利益を社員に還元せず

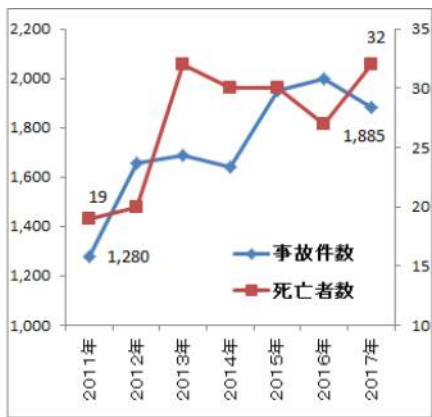
大企業の内部留保額と民間平均賃金の推移



■内部留保金=資本金10億円以上の利益剰余金+資本剰余金+引当金の合計(年度・金融、保険業を除く)
■平均賃金=国税庁「民間給与実態統計調査」(年)

今年の4月で消費税が導入されて30年目に入りました。アベ政権は来年10月には10%への引き上げを狙っています。代わりに企業の法人税に引き下げが続き日本の借金は1000兆円にものぼり、消費税に頼らない税制が求められている。

話題 スマホ「ながら運転交通事故」急増



交通事故件数が減少するなかで、運転中にスマートフォン(スマホ)で通話や画面を見た操作したりする、いわゆる「ながらスマホ」などによる交通事故が増加しています。

本庄工場で働きたい

【埼玉・本庄】

派遣法が変わったとかで、派遣は何やら3年たつたら本庄工場で働けないのではと心配している。本庄工場では長年務め、通勤条件や人間関係もでき、仕事のやり方もマスターしてきているので、このまま働き続けたい。

システムセンターを囲むように三惑星が輝いていました。少し時間が経つと木星と木星の間あたりに土星も見え、珍しい四惑星の揃い踏みが見られてラッキーでした。仕事に追われる毎日ですが、時には夜空を見上げてみてはいかがでしょう。

雇用不安払しょくされた沖電気の対応

【沖電気】

新入社員の車通勤始まる

【群馬・富岡】

毎年四月に入社した新入社員は、無期雇用で転換して引き続き働けるようにするとの説明があったらしい。私の派遣会社の担当者からは、他職場に変われば可能との説明を受けている。できればOKに直接雇用をしてもらうなりしてもらえればと願っている。

明るく輝く惑星

【埼玉・蕨】

ここ最近では空がきれい、さらに明るく輝く惑星を見るのが帰りの道の楽しみとなっています。8月は、日入り後30分から1時間30分位までの間、4つの惑星が見られました。

南東寄りに大接近直後

で明るく赤く輝く火星、南西に木星、西に金星と同時に見ることができました。蕨システムセンターから少し駅より歩いた場所では、ちょうど

心社会で、公共交通の不便さが目立ち、電車等での通勤では時間がかかります。電車通勤になると、最寄りの駅まで自転車か家族に送ってもらい、高崎駅に出てから上信電鉄に乗換えるケースもあり大変です。

そうした状況の中で、沖電気は法律改正の趣旨に沿って、契約社員への説明を行いました。更に、無期労働契約申入れの手続き方法も説明。「申入れ書」を配布した工場もあり、希望する契約社員は安心して無期労働契約の申し込みを行う事が出来ました。

これから、契約社員の労働条件改善や派遣社員の直接雇用問題にも積極的に取り組んで欲しい。